

衛 研 第 1 - 5 号
平成27年 5月 8日

感染症発生動向調査事業
各 関 係 機 関 の 長 様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。

担 当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電 話 0493-59-9325
F A X 0493-59-9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 27 年 第 18 週（平成 27 年 4 月 27 日～平成 27 年 5 月 3 日）

今週の注目される疾患

今週の定点把握対象疾患の患者発生情報は、大型連休(ゴールデンウィーク)による報告医療機関数(インフルエンザ定点数 226(定点数の 89%)、小児科定点数 144(89%)、眼科定点数 28(68%))の減少により、参考値となります。

全数把握対象疾患では、一類、二類(結核を除く)感染症の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症 1 人の届出があった。四類感染症は、デング熱 1 人の届出があった。五類感染症は、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 人、後天性免疫不全症候群 1 人、侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 人、侵襲性肺炎球菌感染症 3 人、梅毒 6 人、播種性クリプトコックス症 1 人の届出があった。梅毒の報告数は、前週より増加した。

定点報告対象疾患では、**伝染性紅斑**は 295 人(前週 235 人)の報告があった。定点当たり報告数(1.49 2.05)は前週より大きく増加し、警報開始基準値 2.00 を上回った。年齢階級別では、4 歳から 7 歳で届出の 55.9%を占めた。**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(3.63 3.58)の定点当たり報告数は前週と比べ微減したが、前年同時期と比べやや多い。年齢階級別では、6 カ月未満を除く階級から報告があった。**咽頭結膜熱**(0.47 0.60)の定点当たり報告数は前週に続いて増加した。年齢階級別では、1 歳が最も多く 1 歳から 4 歳で届出の 69.8%を占めた。眼科定点報告対象疾患では、**急性出血性結膜炎** 2 人、**流行性角結膜炎** 18 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、**無菌性髄膜炎** 2 人、**マイコプラズマ肺炎** 1 人、**感染性胃腸炎(ロタウイルス)** 5 人、**インフルエンザ(入院)** 1 人の報告があった。

< 全数把握対象疾患の患者情報 >

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし(結核を除く)	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1人 (病型 患者、血清型 026)
四類感染症	デング熱	1人 (推定感染地域 国外)
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1人 (菌種 <i>Enterobacter</i> sp.)
	後天性免疫不全症候群	1人 (病型 その他 1人)
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1人
	侵襲性肺炎球菌感染症	3人
	梅毒	6人 (病型 無症状病原体保有者 1人、 早期顕症 期 4人、先天梅毒 1人)
	播種性クリプトコックス症	1人

- インフルエンザウイルス検出状況 -

さいたま市保健所管内で採取された2検体からAH3型1件、B型1件が検出され、9月以降のインフルエンザウイルスの検出数は計161件となった。

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ (URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) で御覧になれます。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第18週)

(2015年 5月7日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		2	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	1	17			
四類感染症					
E型肝炎		2	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		
ウエストナイル熱			ニパウイルス感染症		
A型肝炎		6	日本紅斑熱		
エキノкокクス症			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
サル痘			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症		17
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱	1	4	ロッキー山紅斑熱		
東部ウマ脳炎					
五類感染症					
アメーバ赤痢		13	侵襲性肺炎球菌感染症	3	37
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		2	水痘*		2
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	9	先天性風しん症候群		
急性脳炎		13	梅毒	6	24
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症	1	4
クロイツフェルト・ヤコブ病		2	破傷風		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	1	9	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
ジアルジア症		1	風しん		2
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	7	麻しん		2
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	2			

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	週情報										報告患者数										保健所別										平成27年4月27日～平成27年5月3日)									
	インフルエンザ # 1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 # 3	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(入院)	インフルエンザ																			
全	191	15	86	515	1083	95	101	295	129	1	17	89	2	18	-	2	1	-	-	5																				
川	0.85	0.10	0.60	3.58	7.52	0.66	0.70	2.05	0.90	0.01	0.12	0.62	0.07	0.64	-	0.20	0.10	-	-	0.50																				
朝	1.59	0.33	1.20	6.13	12.33	0.87	0.13	2.80	0.73	-	-	0.60	-	1.00	*	*	*	*	*	*																				
朝	28	-	7	76	77	8	43	20	24	-	8	6	-	2	-	-	-	-	-	-																				
鴻	1.33	-	0.50	5.43	5.50	0.57	3.07	1.43	1.71	-	0.57	0.43	-	0.67	-	-	-	-	-	-																				
鴻	7	1	15	38	83	6	3	10	8	-	-	3	2	1	*	*	*	*	*	*																				
東	0.37	0.08	1.25	3.17	6.92	0.50	0.25	0.83	0.67	-	-	0.25	0.67	0.33	*	*	*	*	*	*																				
東	2	-	-	7	58	1	1	1	5	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-																				
山	0.25	-	-	1.40	11.60	0.20	0.20	0.20	1.00	-	-	2.60	-	-	-	-	-	-	-	-																				
山	-	-	-	3	3	1	20	-	1	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-																				
秩	-	-	-	1.00	1.00	0.33	6.67	-	0.33	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-																				
秩	-	-	-	4	21	2	3	17	2	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-																				
本	-	-	1.00	5.25	5.25	0.50	0.75	4.25	0.50	-	-	0.75	-	2.00	-	-	-	-	-	-																				
本	5	1	4	53	142	5	2	23	7	-	3	7	-	1	-	-	-	-	-	1																				
熊	0.38	0.11	0.44	5.89	15.78	0.56	0.22	2.56	0.78	-	0.33	0.78	-	0.50	-	-	-	-	-	1.00																				
熊	9	-	-	6	3	7	-	27	2	-	-	9	-	-	*	*	*	*	*	*																				
加	0.90	-	-	1.00	0.50	1.17	-	4.50	0.33	-	-	1.50	-	-	*	*	*	*	*	*																				
加	3	-	4	14	16	2	-	7	3	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*																				
春	0.38	-	1.00	3.50	4.00	0.50	-	1.75	0.75	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*																				
春	9	-	7	20	23	5	-	20	4	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-																				
幸	0.82	-	1.17	3.33	3.83	0.83	-	3.33	0.67	-	-	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-																				
幸	10	-	3	7	32	-	1	3	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2																				
坂	1.25	-	0.75	1.75	8.00	-	0.25	0.75	0.50	-	-	0.25	-	1.00	-	-	-	-	-	2.00																				
坂	35	-	5	24	50	9	6	6	8	-	-	3	-	-	*	*	*	*	*	*																				
草	2.50	-	0.56	2.67	5.56	1.00	0.67	0.67	0.89	-	-	0.33	-	-	*	*	*	*	*	*																				
草	26	1	16	37	75	2	5	2	15	1	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-																				
狭	1.30	0.08	1.33	3.08	6.25	0.17	0.42	0.17	1.25	0.08	-	0.42	-	2.00	-	-	-	-	-	1.00																				
狭	12	1	-	33	51	4	6	23	2	-	-	2	-	1	*	*	*	*	*	*																				
川	0.92	0.13	-	4.13	6.38	0.50	0.75	2.88	0.25	-	-	0.25	-	0.50	*	*	*	*	*	*																				
川	4	-	3	6	23	5	2	7	4	-	6	10	-	-	-	-	-	-	-	2																				
越	0.31	-	0.38	0.75	2.88	0.63	0.25	0.88	0.50	-	0.75	1.25	-	-	-	-	-	-	-	2.00																				
越	6	6	-	78	241	25	7	87	31	-	-	9	-	6	-	-	-	-	-	1																				
さい	0.18	0.24	-	3.12	9.64	1.00	0.28	3.48	1.24	-	-	0.36	-	1.00	-	-	-	-	-	2.00																				
市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																				

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

5月 7日 14:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第18週 平成27年4月27日～平成27年5月3日)

	合計																					
	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～		
インフルエンザ #1	191	-	-	5	4	7	9	12	20	13	14	6	25	15	13	10	12	7	10	2	7	
RSウイルス感染症	15	2	3	3	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	86	-	4	26	12	7	15	9	4	4	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	515	-	1	15	21	45	70	62	79	71	42	38	49	3	19	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	1,083	8	68	128	114	130	141	92	69	66	43	37	83	11	93	-	-	-	-	-	-	
水痘	95	-	1	4	4	11	14	15	11	11	6	11	6	-	1	-	-	-	-	-	-	
手足口病	101	-	8	31	18	16	10	13	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	295	-	1	8	20	27	36	46	36	47	31	21	19	-	3	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	129	1	45	73	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	17	-	1	5	1	3	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	89	-	-	-	1	12	8	18	17	7	12	7	4	-	3	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	
流行性角結膜炎	18	-	-	1	-	-	1	2	-	-	1	-	-	-	1	2	4	1	2	2	3	
細菌性髄膜炎 #2	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳～	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
マイコプラズマ肺炎	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(入院)インフルエンザ	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報
第16週

(4月13日～4月19日)

平成27年5月8日

インフルエンザの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(7.36)、山形県(6.15)、福島県(4.35)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は88例と前週と比較して増加した。都道府県別では33道府県から報告があり、年齢別では0歳(7例)、1～9歳(16例)、10代(6例)、20代(1例)、30代(6例)、50代(2例)、60代(12例)、70代(10例)、80歳以上(28例)であった。

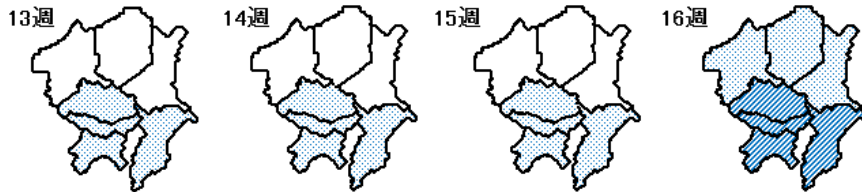
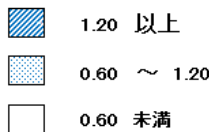
RSウイルス感染症の報告数は776例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約79%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は山形県(1.10)、福井県(1.09)、島根県(1.00)、宮崎県(1.00)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は鳥取県(6.26)、石川県(5.79)、新潟県(5.41)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(15.22)、宮崎県(12.89)、山形県(12.40)である。水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(0.83)、福岡県(0.79)、宮崎県(0.75)である。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は島根県(5.22)、佐賀県(2.74)、熊本県(2.50)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は滋賀県(1.69)、東京都(1.50)、石川県(1.45)である。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.18)、鳥取県(0.11)、佐賀県(0.09)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は石川県(1.00)、秋田県(0.88)、青森県(0.83)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は横ばいであった。43都道府県から223例報告があり、年齢別では0歳(17例)、1～4歳(161例)、5～9歳(28例)、10代(5例)、20代(1例)、40代(1例)、70歳以上(10例)であった。

<関東情報>

伝染性紅斑の定点当たり報告数は、東京都(1.50)、埼玉県(1.34)、神奈川県(1.28)、千葉県(1.25)からの報告が多い。

伝染性紅斑



平成27年 16週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	
インフルエンザ #1	報告数	10,185	2,280	193	72	171	337	490	618	399
	定点当たり	2.06	1.52	1.61	0.95	1.74	1.34	2.33	1.50	1.21
RSウイルス感染症	報告数	776	91	3	3	2	17	11	37	18
	定点当たり	0.25	0.10	0.04	0.06	0.03	0.11	0.08	0.14	0.09
咽頭結膜熱	報告数	1,037	222	15	9	12	43	52	47	44
	定点当たり	0.33	0.23	0.20	0.19	0.20	0.27	0.39	0.18	0.21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	9,067	2,807	243	107	192	471	433	887	474
	定点当たり	2.87	2.97	3.24	2.23	3.20	2.98	3.23	3.36	2.29
感染性胃腸炎	報告数	21,582	6,392	438	114	442	1,156	687	2,208	1,347
	定点当たり	6.84	6.76	5.84	2.38	7.37	7.32	5.13	8.36	6.51
水痘	報告数	1,272	415	19	16	15	77	35	135	118
	定点当たり	0.40	0.44	0.25	0.33	0.25	0.49	0.26	0.51	0.57
手足口病	報告数	2,439	209	11	23	34	41	15	38	47
	定点当たり	0.77	0.22	0.15	0.48	0.57	0.26	0.11	0.14	0.23
伝染性紅斑	報告数	2,302	1,211	73	49	48	211	168	397	265
	定点当たり	0.73	1.28	0.97	1.02	0.80	1.34	1.25	1.50	1.28
突発性発しん	報告数	1,785	539	34	23	40	98	67	147	130
	定点当たり	0.57	0.57	0.45	0.48	0.67	0.62	0.50	0.56	0.63
百日咳	報告数	42	10	-	1	-	2	-	6	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	0.02	-	0.01	-	0.02	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	224	34	2	-	6	7	3	13	3
	定点当たり	0.07	0.04	0.03	-	0.10	0.04	0.02	0.05	0.01
流行性耳下腺炎	報告数	1,234	305	16	8	32	88	61	59	41
	定点当たり	0.39	0.32	0.21	0.17	0.53	0.56	0.46	0.22	0.20
急性出血性結膜炎	報告数	7	5	-	-	-	1	-	1	3
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.02	-	0.03	0.06
流行性角結膜炎	報告数	300	107	6	1	17	22	16	19	26
	定点当たり	0.44	0.52	0.35	0.08	1.21	0.52	0.47	0.49	0.55
細菌性髄膜炎 #2	報告数	11	3	-	-	-	1	-	-	2
	定点当たり	0.02	0.04	-	-	-	0.10	-	-	0.22
無菌性髄膜炎	報告数	17	3	-	-	-	-	1	1	1
	定点当たり	0.04	0.04	-	-	-	-	0.11	0.04	0.11
マイコプラズマ肺炎	報告数	111	18	2	3	1	4	1	6	1
	定点当たり	0.24	0.22	0.15	0.43	0.13	0.40	0.11	0.24	0.11
クラミジア肺炎 #3	報告数	2	1	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	-	-	0.11	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	223	44	3	1	17	10	2	5	6
	定点当たり	0.47	0.54	0.23	0.14	2.13	1.00	0.22	0.20	0.67

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

総合トップ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2015年 > 感染症の流行状況 2015年 第18週

感染症発生動向調査 2015年

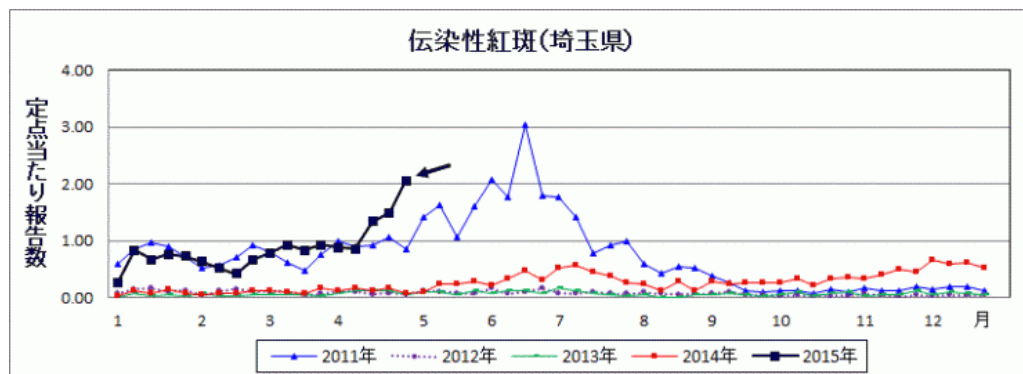
- [感染症の流行状況 2015年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第17週](#)

感染症の流行状況 2015年 第18週

2015年第18週（平成27年4月27日～5月3日）の要点 平成27年5月8日

伝染性紅斑の定点当たり報告数は、前週より大きく増加し、報告数の多い状況が続いています。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ			伝染性紅斑		
RSウイルス感染症			突発性発しん		
咽頭結膜熱			百日咳		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			ヘルパンギーナ		
感染性胃腸炎			流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		
水痘(みずぼうそう)			急性出血性結膜炎		
手足口病			流行性角結膜炎		

*1. 推移、流行状況は、県内全域の傾向です。 *2. 推移は2週間前からの傾向を示します。(:増減無し、 :増加、 :減少) *3. 流行状況は今週の流行を示します。(小さい、 、 大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン

お問い合わせ

保健医療部 衛生研究所 感染症疫学情報担当

郵便番号355-0133 埼玉県比企郡吉見町江和井410番地1 埼玉県衛生研究所

電話：0493-59-9325

ファックス：0493-59-9613

[お問い合わせフォーム](#)